

サウンディング調査の結果について

四国地方整備局香川河川国道事務所では、国営讃岐まんのう公園における官民連携による整備や管理・運営について、民間事業者等の皆様から、本公園の魅力向上のための民間活力導入アイデア（エリア・事業内容）や参加しやすい事業手法・事業条件等をお聞きし、民間活力導入可能性を検討するため、対話による市場調査（サウンディング調査）を実施しましたので、その結果を公表します。

1. 実施概要

実施期間 令和4年1月11日～20日
実施方法 対面・Web（参加事業者の意向により選択）

2. 参加者数

参加者数 11者
参加者業種 アウトドア／公園維持管理運営／飲食業／イベント
／駐車場管理運営・不動産業／リース／建設／総合商社

3. 対話の結果概要

(1) 本事業への関心について

本事業への関心が高いと回答した事業者は11者中4者で、他7者は関心があるが検討中と回答した。

(2) 本事業に参画する際の役割

代表企業での参画が想定されると回答した事業者は11者中4者で、その他はコンソーシアムを組成し、構成員としての参画が想定されると回答した。なお、代表企業を想定した4者は、構成員としての参画も可能と回答した。

(3) 実施希望事業、エリアについて

「ホッ！とステイまんのう」「竜頭の丘」「竜頭の里」「湖畔の森・満濃池周辺」での事業を希望する意見が得られた。各エリアでの実施希望事業は以下の通り。

【ホッ！とステイまんのう】

高価格帯のグランピングやバーベキューができる区画等の併設

【竜頭の丘】

お花見広場周辺の活性化、駐車場でのカーシェアやモビリティ関連事業

【竜頭の里】

飲食店（レストラン・カフェ等）、体験農園等の自然をより身近に感じる仕組みの併設、
駐車場でのカーシェアやモビリティ関連事業

【湖畔の森、満濃池周辺】

レイクビューを活かしたキャンプ・グランピング等の宿泊事業、水上アクティビティ、
ナイトウォーク

その他、エリアを指定しない本公園内で希望する事業として、園内各所における飲食需要への対応、キャンプ場エリアの追加、野外体験授業などの屋外体験の提供という意見があった。

(4) 公園・エリアのポテンシャルについて

「広大な規模と豊かな自然」「立地（アクセス）」「満濃池が隣接することや、公園内イベントの実施状況」「他国営公園と同等のコンテンツ、整備の新しさ」といった点がポテンシャルとして挙げられた。

(5) 事業実施上の課題について

公園の維持管理費用や獣害対策、土壌改良、キャンプ・グランピング事業やナイトウォークの実施等に当たってのインフラ整備及び周辺エリアへの音や光の干渉配慮、入園料との住み分けやチケット販売等の運営方法の検討、といった課題が挙げられた。

(6) 参画検討する際の事業手法・事業条件について

事業手法については、官が定めた手法に合わせるといった意見や、指定管理+P-PFI等の管理運営と一体的な手法が望ましいなどの意見があった。

事業条件については、入園料の一部を民間事業者側のフィーとする仕組みの導入検討、駐車時間に応じた駐車料金の課金、既存キャンプ場を含めた利用料金の自由な価格設定、長期間（20年以上）の事業期間の設定等を求める意見があった。

(7) 参画検討する際の必要情報について

インフラ整備状況や公民費用負担の考え方、民間のインフラ使用の線引き、夜間利用を伴う事業と既存エリアとのエリア区分、安全管理等の責任区分、関連法令や条例との関係、満濃池の整備制限・条件、現状の公園管理費、キャンプ場利用料金設定や管理上の制約条件といった情報を求める意見があった。

4. 今後の予定

いただいたご意見をもとに、引き続き民間活力導入可能性を検討していきます。